

今週のセルグループ(赤字)		12月25日(日)~12月31日(土)	
セル	次回の日時	場所	前回の証しなど
グレイス 鈴木千姉	1/6(金) 午後8:30	鈴木宅	12/16 4名 持ち寄りでの食事の交わりをしました。楽しい交わりとなりました。
Gospel 鈴木尚姉	1/7(土) 午後1:00	Zoomで 分かち合い	12/10 2名 相手の心に届くように伝える事は与える方向を向く事。何度でもやり直せる!
オikos 磯貝姉		LINEで 分かち合い	12/18 7名 みことば通り言われた通りにするだけで仕事も祝福されるんだと教えられ感謝します。
からし種 磯貝姉	1/12(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/8 3名 人のありのままを愛しなさいと語られて、神様の方向に向き直すことができ、平安に。
ユース 岩下兄	12/28(水) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/7 4名 この先どうなるだろうという思いがやって来る中で、いやしを受け取ることができた。食事の交わりをしました。
Rock 鈴木洋兄	1/10(火) 午後8:30	鈴木宅	12/14 4名
シャローム 平岩姉	1/7(土) 午前10:00	平岩宅	12/10 4名 私はイエス様のうち傷のゆえに癒されたのだと素直に受け取ることができた。
なつめやし 高橋智姉	12/25(日) 礼拝後	交わり	12/11 5名 食事の交わり、恵まれました。感謝します。
リジョイス 杉本姉	1/10(火) 午前10:15	赤塚宅	12/6 5名 この世の価値観で生きているのを気がついたときは、悔い改めている。
ジョイフル 穂苅兄	12/29(木) 午前11:00	交わり	12/4 8名 食事をしながら、各自の祈りの課題を祈りました。
アガペ 長塚姉	12/25(日) 練習後	コミュニテ イセンター	12/10 3名 食事の交わりをしました。
サクセス 鈴木勝兄	12/25(日) 礼拝後	交わり	11/27 14名 新しいセルとセルリーダーが祝福されるよう にお祈りしました。
リーダーズ セル	1/11(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	11/9 25名 「私は愛されている」みことばは事実。だから自分に言う。人にも言ってあげる。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	1/15(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	12/18 2名 お互いの近況を分かち合い、祈りあう時間を 持ちました。
worship 長塚寛兄	1/8(日) 礼拝後	長塚寛宅	12/18 6名 セルリーダーのためにお祈りください。
高校生 平岩姉	12/25(日) 午前9:00	キッチン	12/18 3名 落ち込んで人に慰めてもらおうと思ってしま っていた。主が解決してくださる。
中学生 梅田姉	12/25(日) 午前9:00	第一教室	12/18 5名 祈って勇気を持って、やめた方がいいんじ ゃないと伝えた。
キッズ2 小山姉	12/25(日) 午前9:00	第二教室	12/18 4名 これからは嫌がらずに、喜んで手伝いをした いと思った。
キッズ1 芳井姉	12/25(日) 午前9:00	フヤハウス 2階	12/18 7名 「仲良くなりたい」なんて、思ってなかつ た。優しくしてみようって思った。
Shine 小原姉	12/25(日) 礼拝後	小原宅	12/11 4名 お父さんに手を置いて祈る事ができた。自分 で食事も摂る事ができるまで回復し感謝。
ギデオン 芳井兄	1/14(土) 午後6:30	芳井宅	11/26 3名 あなたがするのではない、神の愛を流す通り よき管となれ。
カルバリ 野田兄	1/3(火) 午前9:00	交わり	11/15 6名 自分自身の罪と向き合うことが出来るよう に導いて下さった。
神の家族 伊岐見真姉	12/25(日) 礼拝後	交わり	12/12 2名 神様に従って行けば、間違わないので、本当 に安心して仕事が出来ています。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈禱会		
		司会	奏楽	奏楽		
今週	12/25 (日) クリスマス礼拝	I	大高愛姉	鈴木千姉	12/29 (木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	岩下渚姉		
来週	1/1 (日) 元旦礼拝	I	大高愛姉	鈴木千姉	1/5 (木)	鈴木千姉
		午前10時より				

※ 本日は、クリスマス礼拝です。祝福をお祈りください。
クリスマス感謝献金は専用の献金袋でお捧げください。

※ 12月31日(土)は年越礼拝が午後11時から行われます。ご参加ください。
また夕刻より交わりをしています。(一品持ち寄り)

※ 1月1日(日)はキッズセルはお休みです。

※ 1月1日(日)は礼拝バイブルスタディは休講になります。

年末年始の予定

12月25日(日)	午前9時 11時 14時15分	クリスマス日曜礼拝
12月29日(木)	午後7時	祈禱会
12月31日(土)	午後11時	年越礼拝
1月 1日(日)	午前10時	元旦日曜礼拝(献堂式)

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマーズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈禱会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈 禱 会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈禱 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1430

2022年12月25日(日) 発行 12月第4週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

クリスマス礼拝

開始 9時 (第一礼拝)

開始 11時 (第二礼拝)

開始 14時15分 (浜松礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・特別讚美 リバイバルクワイヤー
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレーヤハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

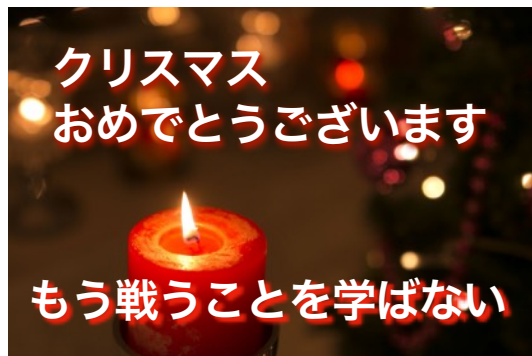
お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコインロームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コインロームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [平安] 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ





「イザヤ2：4 主は国々の間をさばき、多くの民族に判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直す。国は国に向かって剣を上げず、もう戦うことを学ばない。」

クリスマスおめでとうございます

昨日は、クリスマスコンサート&メッセージが行われました。200名を超える方が会場でご参加くださいました。また、ライブ配信でも多くの方がご参加くださいました。テーマは「いやし」でした。クワイヤーの歌声にいやされたという方もたくさんおられるのではないのでしょうか。また、多くの方のご奉仕がありました。クリスマスをみなさんと一緒に祝いすることができました恵みを主に感謝いたします。

「戦」

毎年、一年の世相を漢字一文字で表す「今年の漢字」が発表されていますが、これは一般の応募の中から最も多かった文字が選ばれます。今年の漢字は「戦」でした。「戦」が選ばれた理由として、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻など戦争を意識した年であったことや、円安、物価高など生活の中での「戦い」を多くの人が体感したことが挙げられています。

今ウクライナ情勢をめぐって、国連で会合がなされていますが、その国連広場の壁に刻まれていることばが、掲題のみことばです。今まさに戦争によって、世界中の国と国とが対立し、この先何が起きるのか分からないという緊張関係がずっと続いています。このみことばは、預言者イザヤを通して語られたことばです。それは世の終わりの時、キリストが再び来られ、この世は、神による完全な統治がなされ、戦いの武器であった剣や槍は、土地を耕すために使われる鋤や鎌など、平和の道具へと変えられることを意味します。つまり、戦争などの争いが一切ない、神による全き平和、平安がもたらされるという預言のことばです。

争いは人の罪が原因である

ある人は、「神がおられるのになぜ戦争や争いが絶えないのか。」と言います。聖書は、「あなたがたの間の戦いや争いは、どこから出て来るのでしょうか。ここから、すなわち、あなたがたのからだの中で戦う欲望から出て来るではありませんか。あなたがたは、欲しても自分のものにならないと、人殺しをします。熱望しても手に入れることができないと、争ったり戦ったりします。（ヤコブ4：1-2）」と言います。神がその争いを治めることができなのではなく、その原因は、人のうちにある罪であると言っているのです。「手に入れないと気が済まない」という貪り^{むさぼ}が争いを引き起こします。毎日のように流れて来る事件のニュースは、金銭をめぐるトラブル、土地や相続をめぐるトラブ

ル、家庭内で起きる問題など、ささいなもめ事が原因となっていたりすることが多かったです。人はみな、自分の欲が満たされないそれを手にしないと気が済まなくなり、極限まで行くと人殺しをしてでも手に入れようとします。私たち人間の罪はそれほど愚かなものであるということを忘れてはなりません。人間の罪は、神と私たち人間との間に大きな隔ての壁を作ります。そして、罪や争いの問題は、人の力で解決することはできません。

イエス・キリストは、平和をもたらすために来られた

その隔ての壁を打ち破るのが、イエス・キリストの十字架の血による犠牲です。イエス・キリストは、人のすべての罪を負って身代わりとなって十字架にかかり、人を罪から救い出すために、この地上に来てくださいました。人々が願っている争いのない世界は、イエス・キリストによってもたらされます。ヨハネの黙示録11章15節には、「第七の御使いがラッパを吹いた。すると大きな声が天に起こって、こう言った。『この世の王国は、私たちの主と、そのキリストのものとなった。主は世々限りなく支配される。』」とあります。世の終わりの時、イエス・キリストが再び来られるときに、神の完全な統治がなされ、争いがまったくない完全な平和がこの世にやってきます。ですが、イエス・キリストが、二千年前に地上に来てくださって、罪の身代わりを果たしてくださいましたがゆえに、イエス・キリストを救い主として信じる者は、今、神との関係が回復され、天にあるところの完全な平和が

心にやってきます。神の赦しをいただき、和解させていただく道が開かれました。罪赦された喜びを知った私たちは、主がしてくださったのと同じようにして、人がした悪、罪を見て、それを赦すことができるように変えられます。真の神だけが、罪を赦す権威をお持ちであられ、この方以外に罪から救われる道は他にありません。

戦うことをやめて降参する

私たちは、天と地を支配しておられる真の神の前に、ひれ伏し、へりくだって、神のご支配、主権を認めなければなりません。神はご自分がしたいことを何でもすることのお得意になるお方です。今日、あなたのいのちを取り去ることのできるお方であり、新たないのちを与えることのお得意になるお方です。あなたに今起きていることは神の主権があって起きていることです。自分勝手に生きてきたことが間違いであったことを認めて降参し、神に従って生きるという正しい関係を持たなければなりません。イエス・キリストは、私たちに平和をもたらすために、私たちと神様との間に和解をもたらすために、この地上にお生まれくださいました。このことを感謝しつつ、クリスマスの時を過ごしてまいりましょう。（岩下 栄作）